

# 関係者各位

社団法人 全国経理教育協会  
研修センター特別委員会

## 第2回 研修会開催のご案内

平素は、本協会主催の各種能力検定試験につきまして、格別なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。本協会では、研修ニーズアンケートを実施、会員校の先生からのご意見・ご希望に基づいて、研修会を実施致しております。大学全入時代に突入し、専門学校もこれまでと同じ戦術では学生募集も中々思うように行きません。広報活動も佳境に入っていると思いますが今回は「いまからでも間に合う取り組みをご紹介します。」

### 記

1. 開催日 平成20年8月27日(水) 13:00~17:00  
(受付開始は、12:30から)
2. 会場 全経会館 3階大会議室 (JR大塚駅5分)  
〒170-0004  
東京都豊島区北大塚1丁目13番12号 社団法人 全国経理教育協会  
TEL 03-3918-6131 FAX 03-3918-6196
3. 内容 \*別紙「講義概要・講師プロフィール」を一読下さい。

第1講 ~今からでも間に合う~  
『願書数を高める』自校にあった戦略の立て方  
~時流把握とポジションの作り方~

第2講 ~今からでも間に合う~  
『入学率を高める』オープンキャンパス運営法

4. 受講料 1名様 ¥10,000円  
\*受講料(消費税込み)は、お申し込みと同時に下記口座にお振り込み下さい。  
(郵便局)  
加入者名 社団法人全国経理教育協会  
口座番号 00150-5-88366

### 【注意事項】

- ①振込手数料は、本人負担でお願い致します。
- ②受講料振込後の返金は、応じかねますのでご了承下さい。
- ③催行中止の場合は、返金致します。

5. 締め切り日 平成20年8月20日(水) 必着  
\*お申し込み方法は、別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、下記宛にメール・FAXにてお申し込み下さい。

Eメール [kensyu@zenkei.or.jp](mailto:kensyu@zenkei.or.jp)  
FAX 03-3918-6196

\*受講者は、受付に名刺・受講票(申込後、メール送信)をご持参下さい。

6. 定員 40名(最小催行人員24名以上)  
原則として先着順とさせていただきます。

# 講師・プロフィール及び講義内容（概略）

【講師】 株式会社 船井総合研究所  
唐 木 芳 和 先生

## 【講義概要】

9月の取組みを変えて、願書数を1つでも増やしたい方へ

6ヶ月で願書数が150%回復した学校。  
その学校の『オープンキャンパス対策』が、  
しっかり分かる180分です。

「オープンキャンパス対策なんて今さら…」と思いませんか？

全国経理教育協会、会員校の皆様、こんにちは。

今回ご案内差し上げるセミナーのテーマは、ズバリ、

「願書数を1つでも増やすためのオープンキャンパス対策」です。

とは言うものの、このご案内を皆様が手にとられているのは8月初。「今さらオープンキャンパスの対策をしても意味が無いよ」と思われるかもしれません。しかし、これまで数度、オープンキャンパスを実施された結果、以下のような実感はございますか？

### 【もっと願書数が下がる可能性のある、オープンキャンパスの傾向】

- 「オープンキャンパスの参加者数が、例年に比べて一気に減った」
- 「参加者数が減った原因が分からない」
- 「競合すると、どうしても大学を選ばれてしまう」
- 「ネームバリューのある地域の一番校に流れてしまう」
- 「都会にある一番校が、自校の地域にも生徒を確保しに来る動きが目立ち、不安」
- 「差別化といっても、ウチに特別な強みなんかないと思う」
- 「対策といっても、正直なところ、残りの期間、結局何をしていいかわからない」

もし、1つでも当てはまるようでしたら、このご案内をこのまま、お読み下さい。

9月。そのたった1ヶ月の取組みで、願書数を1つでも増やすことはできるのか？

願書数の生命線となる「オープンキャンパス参加者数」に苦戦する今、皆様も、これまで願書数を増やす努力を、懸命にされてきたかと思います。しかし、ひょっとしたら、あなたは忘れているかもしれませんので、改めて想像してみてください。

10月の出願時に願書が到着するペースが例年よりも早くなり、心のどこかに「もしかしたらこの勢いは最初だけかもしれない」と思いながらも、終わってみると「今年一年、しっかり取り組んだ成果が出ましたね」とお互いに言い合い、職員の表情にも活気が出てくる…。

そのような思いを少しでも実現してもらいたい。だからこそ、劇的な成果を出すとまではいかないまでも、最後の追い込みで、1つでも願書数を多くする。そのためのオープンキャンパス運営にする、具体的ノウハウを公開するセミナーにいたします。

ですから、業界動向がどうだとか、景気がどうだとか、抽象的な話ではなく、「願書数を1つでも増やすオープンキャンパスへの取組み」に的を絞ってお伝えしていきます。

そのために、今回は特別に、株式会社船井総合研究所の唐木芳和氏を講師としてお招きしております。

今回の講師、唐木氏は、株式会社船井総合研究所にて、専門学校や民間のスクールの活性化を目的とする、スクールビジネスを専門に活動を実施。集客アップと入学率アップを中心にコンサルティング指導を実施中。

「小手先のノウハウ提供」といった、対症療法を嫌う。集客と入学の数値を最大化するために、マネジメントを重要視した「スタッフを活かす根本治療のコンサルティング」を、日々、実践しておられます。

#### 【スクールビジネスでの実績一例】

- ◆医療系の専門学校Oで、年間入学率35%→70%に
- ◆保育系の専門学校Oで、2006年入学者数107名→2007年入学者数160名に
- ◆こども英会話教室Gで、オープン時入学率（仮申込率）0%→63%に
- ◆カルチャーセンターSで、PPC広告の反応率を最大0.04%→13.9%までアップ
- ◆リラクゼーションスクールKで、入会率23%→47%へ

では、今回お伝えするセミナーの内容は、どのようなものか？繰り返しますが、テーマは、「願書数を1つでも増やすためのオープンキャンパス対策」になり、以下のような実践的内容を予定しております。

### 【セミナーでお伝えする内容】

- ★6ヶ月の取組みで、願書数が50回復した専門学校の軌跡
- ★そもそもオープンキャンパスの目的を間違っていないか？
- ★時代は「情報戦」へ
- ★勝つために押さえておくべき原理原則
- ★どうすれば、自校は「選ばれる学校」になるのか？
- ★オープンキャンパスは、組立て方で180℃変わる。出願率を高めるオープンキャンパス、出願率を低下させるオープンキャンパスの違いは？
- ★「見せる」ではなく、「魅せる」ことの意味とは？↑実際のアプローチブック
- ★1人へこだわるオープンキャンパスが来ていますか？
- ★どういったアンケートをつくれば入学率が高くなるのか？
- ★自校の強みを知るための「7つの切り口」とは？
- ★なぜ、パンフレットで説明してはならないのか？
- ★あの学校はもう活用している。自校説明ツール「アプローチブック」とは？
- ★なぜ、アプローチブックを作る「プロセス」が最も大事なのか？
- ★「魅せて心に残す」ためのツールづくりー「5つのルール」
- ★これを使わない手はない！「5つのオープンキャンパス演出」
- ★オープンキャンパスに参加してもらおう在校生選び方とは？

など、あなたが参加していて「ああ、なるほど」「そうすればいいのか」と感じていただけるよう、体系的にご説明をしていただきます。

### 追伸

セミナーの価格は、お一人様当たり1万円。参加しなければこの1日で、溜まった書類を片付けることも出来ますし、お得意様の高校に直接訪問することもできるでしょう。また、このセミナーにかかる費用を使わなければ、広報費や交通費の一部に充当できますから、大切なお金も無駄にしないでいいですよ。

しかし、たとえこのセミナーに一日出席し、内容をすべて活かすきれなかったとしても、犠牲にするのは少しのお金と少しの時間だけ。このセミナーの内容をたった1つ活かし、たった1人の願書数が増えれば、それだけで参加した意味があるというものです。

出願時期となる10月まで、少しの時間ではありますが、情報が無く、取り組むこともわからず、何か変えないといけない焦燥感にかられながら過ごす毎日にならないよう、我々が真剣に取り組んできた情報の提供を行います。

ですから、今すぐ、申込用紙をコピーし、参加申込の記入を行い、メールにて送信ください。その行動1つが、皆様の出願期を「収穫の秋」にするやもしれません。

本気に改革をしたい意欲を持つあなたに、会場でお会いできることを楽しみにしております。お読み頂き、ありがとうございました。

## 第2回 研修会 受講申込書

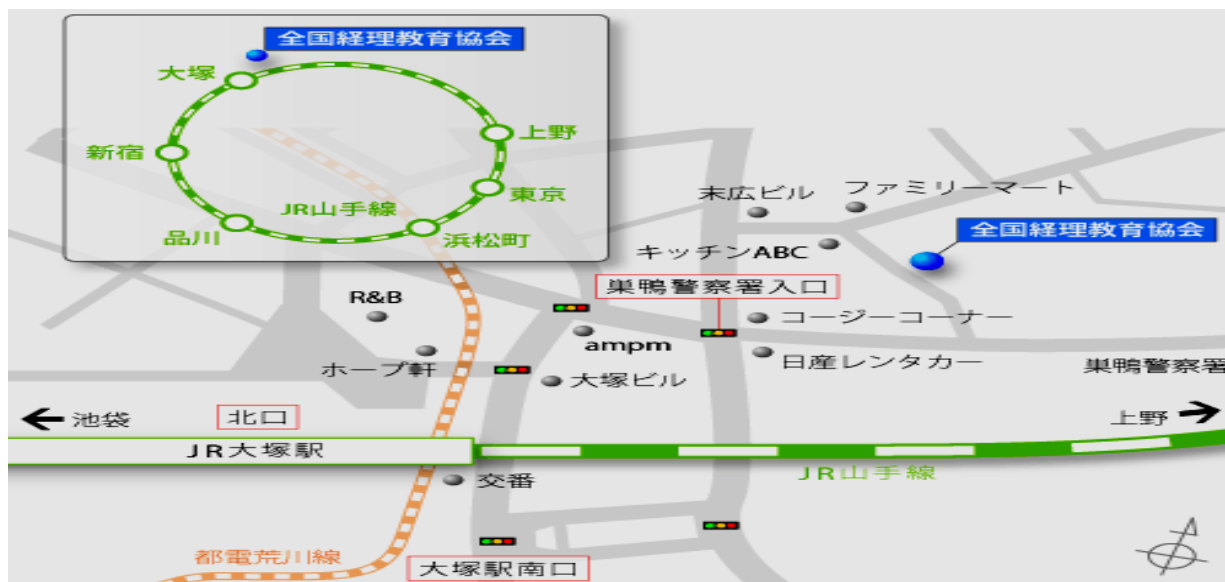
### 社団法人 全国経理教育協会 研修センター

- \*開催日 : 平成20年8月27日(水) 12:30より受付開始
- \*日程時間 : 第1講義13:10～ 第2講義14:50～
- \*申込期限 : 平成20年8月20日(水) 必着

学校名・法人名	会員番号: _____		
所在地	〒 _____		
ご氏名	カガナ 所属部署名 _____		
	メールアドレス _____ @ _____		
ご氏名	カガナ 所属部署名 _____		
	メールアドレス _____ @ _____		
連絡先	TEL	_____	FAX _____
受講料	振込日	_____	加入者: 社団法人 全国経理教育協会 口座番号: 00150-5-88366

- ①受講者は、受付に名刺・受講票(申込後、メール送信)をご持参下さい。
- ②記載された個人情報は、当協会の研修に関する業務のみに使用致します。

【ご返送先】 社団法人全国経理教育協会 研修センター  
 Eメール: [kensyu@zenkei.or.jp](mailto:kensyu@zenkei.or.jp)  
 FAX: 03-3918-6196



**JR山手線大塚駅北口から全経会館まで徒歩約3分**  
 東京駅より大塚駅まで、JR山手線内回りで約20分  
 新宿駅より大塚駅まで、JR山手線外回りで約11分